



次の () にあてはまることばや数をかきましょう。

45円を3人で分けます。1人分は何円になるでしょう。

$$45 \div 3 =$$

10円玉と1円玉に分けて計算。

10円玉4まいを3人で分けると

$$4 \div (3) = 1 \text{ あまり } 1$$

1人分は (1) まいで (1) まいあまる。

あまった10円1まいと (5) 円をあわせた15円を

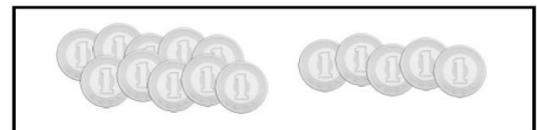
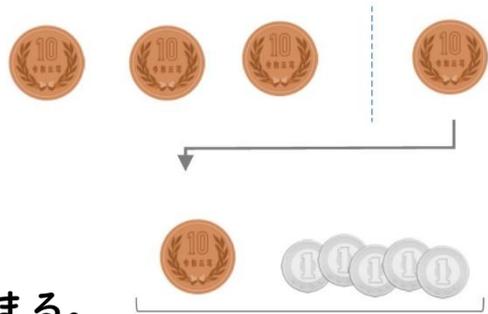
すべて1円玉にして3人で分けると

$$15 \div 3 = 5$$

1人分は (5) 円。

これを10円の1人分と合わせて (15) 円になる。

わり算の答えのことを (商) という。



答え



次の計算をしましょう。

① $90 \div 3$

② $80 \div 4$

③ $120 \div 2$

④ $540 \div 6$

⑤ $100 \div 5$

⑥ $210 \div 3$

⑦ $1800 \div 3$

⑧ $3000 \div 6$

